

「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた授業改善をしたい先生方、必見です！！

# 「授業づくりガイドブック」リニューアル!!

～子どもが「能動的に考える」授業～

## 本書のポイント

1. 児童生徒が能動的に考えるための「教師の働きかけ」のタイミングを明示！
2. 四つの学習過程（「見いだす」「自分で取り組む」「広げ深める」「まとめあげる」）の効果的な教師の働きかけを教科ごとに例示！
3. ICTを活用した最新の授業実践例を掲載！

あとは実際に本書をご覧ください。

右の二次元コードから

<https://www.ice.or.jp/nc/shien/cs/guidebook/>



## 授業づくりガイドブック ～子どもが「能動的に考える」授業～ 再編集

本書は、児童生徒が「能動的に考える」授業を実践するための、授業づくりの指南書のようなものです。旧版（平成27年3月発行）の「授業づくりガイドブック」の内容を大幅に改訂し、5教科の授業それぞれの場面に応じた、児童生徒を能動的態度にさせる効果的な「教師の働きかけ」の方法を例示しました。これが本書の編集において特に力を入れた点です（後掲「本書のポイント」の「2」）。

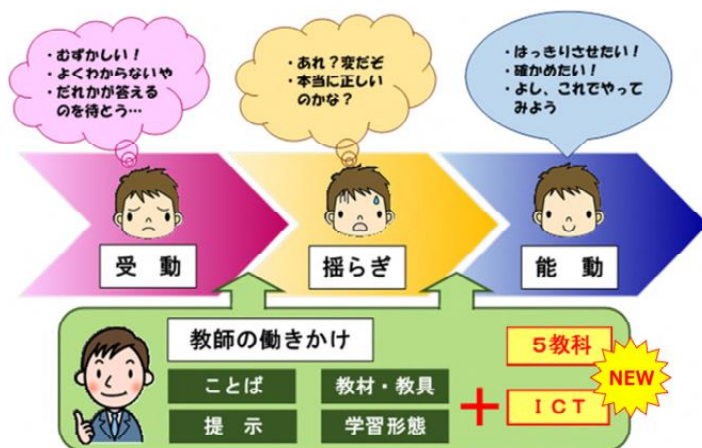
また、ICTを効果的に活用した最新の授業実践例を紹介しています。ICTを活用した授業実践例は、県内の小・中学校教諭7名の協力を得て、令和4年度に実施した授業を他教科でも応用できるような汎用性の高い活用例10例を示しました（5教科各2例ずつ）。

「個別最適な学び」や「協働的な学び」を体現化した授業実践にはICTの利活用は必要不可欠ですが、先生方は日々その実践に御苦労されていることと思います。先生方が授業づくりのヒントとして本書を活用し、児童生徒が能動的に考える力を育てることを願っています。

### 本書のポイントは三つあります

#### 1 児童生徒が能動的に考えるための「教師の働きかけ」のタイミングを明示！

本書では、児童生徒が「受動」から「能動」への変容する過程において、自ら考える力が育まれると考えています。この過程で、児童生徒は「へえー」「あれっ！」「なんで？」等のつぶやき・反応を示します。こうした「学習の中で感じる心の変化」を「揺らぎ」と名付け、【学習場面ごとの児童生徒の気持ちの変化の例】を明示しました。児童生徒の率直なつぶやき・反応を見逃がさず、この「揺らぎ」こそ、「教師の働きかけ」をするタイミングであることを理解し、授業で的確に見取れるようになりましょう。



2

#### 四つの学習過程（「見いだす」「自分で取り組む」「広げ深める」「まとめあげる」）での効果的な教師の働きかけを教科ごとに例示！

授業時における四つの学習過程（※「見いだす」「自分で取り組む」「広げ深める」「まとめあげる」）における、具体的で効果的な「教師の働きかけ」を40例掲載しました。「教師の働きかけ」は、四つの学習過程においてそれぞれ「ことばによる働きかけ」「教材・教具による働きかけ」「提示による働きかけ」「学習形態による働きかけ」「ICTによる働きかけ」の五つに分類したものを例示しています。各教科の授業内で教師が児童生徒に働きかける際のヒントとなる実践例が満載です。

※「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム（千葉県教育委員会）より

外国語  
(英語)

対 象：中2 単 元：There is / are ～.

ねらい：「There is / are ～.」を使って、自分たちの町の紹介をさせる

Google Earth

https://www.google.co.jp/intl/ja/earth/

大型モニターや端末に映った私たちの町を紹介しよう！

There is a station in Makuhari.

There are three post offices in my town.

**ポイント**

There is / are ～の授業の導入で「グーグルアース」を活用することができます。大型モニターなどに自分の町の様子を映しながら、「There is / are ◆◆（いろいろな建物） in ○○（自分の町）」の表現の練習ができます。その後もGoogle Earthで自分の町や日本の様子を映しながら「There is / are ～.」について児童生徒の興味・関心をもたせながら伝え合う活動ができます。

3

#### ICTを活用した最新の授業実践例を掲載！

ICTを活用することによるメリットは、視覚的に分かりやすいこと、大量の情報を瞬時に収集、整理・分析できること、児童生徒の作品や意見、考え等をすぐに共有できることなど様々あります。本書ではこうしたメリットを踏まえ、ICTの効果的な活用例を分類して紹介しています。

##### 【例3】アンケート集計機能※1を活用して、アンケート調査を行う

SDGsに関するアンケート

関心のある項目を選んでください。

☐ 気候変動対策

☐ 持続可能な消費

☐ 気候変動対策と持続可能な消費の両方

☐ その他

アンケート集計機能を活用して、SDGsに関する意識調査をしている様子です。今までは、回答された大量のデータを手作業で集計し、グラフを作成していましたが、ICTを活用すれば、瞬時にデータが集計され、グラフも自動で作成されます。時間が短縮され、その分、グラフの読み取りをじっくり行えます。

※1 Microsoft FormsやGoogle Formsなど